[2023 年度 教育研究活動報告書]

リハビリテーション学科 理学療法学専攻

【著書】

小川真人(分担執筆):動画でわかる臨床実習入門、三輪書店、2024.3.

【学術論文】(原著論文,研究報告,総説等)

- <u>Tanaka M</u>, Sugimoto K, Akasaka H, Yoshida S, Takahashi T, Fujimoto T, Xie K, Yasunobe Y, Yamamoto K, Hirabayashi T, Nakanishi R, Fujino H, Rakugi H: Effects of interleukin-15 on autophagy regulation in the skeletal muscle of mice. Am J Physiol Endocrinol Metab, 326(3), E326-E340, 2024.
- Yasunobe Y, Akasaka H, Yamamoto K, Sugimoto K, Maekawa Y, Onishi Y, Isaka M, Tanaka M, Fujimoto T, Minami T, Yoshida S, Yamasaki M, Yamashita K, Noda T, Takahashi H, Eguchi H, Doki Y, Rakugi H: Knee Extensor Weakness Potently Predicts Postoperative Outcomes in Older Gastrointestinal Cancer Patients. Journal of the American Medical Directors Association, 25(1), 98-103, 2024.
- Nakanishi R, Tanaka M, Nisa BU, Shimizu S, Hirabayashi T, <u>Tanaka M</u>, Maeshige N, Roy RR, Fujino H: Alternating current electromagnetic field exposure lessens intramyocellular lipid accumulation due to high-fat feeding via enhanced lipid metabolism in mice. PLoS One,18(11), e0289086, 2023.
- Nakanishi R, Hashimoto N, Takuwa M, Xing J, Uemura M, Nisa BU, Tanaka M, Hirabayashi T, <u>Tanaka M</u>, Fujino H: High Concentrations of Nucleotides Prevent Capillary Regression during Hindlimb Unloading by Inhibiting Oxidative Stress and Enhancing Mitochondrial Metabolism of Soleus Muscles in Rats. ACTA HISTOCHEMICA ET CYTOCHEMICA. In press.
- ・ <u>相原一貴</u>, <u>島 雅人</u>: ボランティア活動が医療系学生の学びに及ぼす可能性-須磨ユニバーサルビーチプロジェクトでの活動事例-. 大阪保健医療大学紀要, 6,21-26,2024.
- Ogawa M, Matsumoto T, Harada R, Yoshikawa R, Ueda Y, Takamiya D, Sakai Y: Reliability and Validity of Quadriceps Muscle Thickness Measurements in Ultrasonography: A Comparison with Muscle Mass and Strength, Progress in Rehabilitation Medicine, 11(8), 20230008,2023.
- Matsumoto T, Yoshikawa R, Harada R, Fujii Y, Adachi A, Onishi H, Imamura A, Takamiya D, Makiura D, Komaki K, <u>Ogawa M</u>, Egi M, Mizobuchi S, Sakai Y: Predictors of activities of daily living in intensive care unit survivors: a propensity score- matching analysis. Progress in Rehabilitation Medicine, 29(8), 20230010, 2023.
- Watanabe S, Yoshida N, Baba K, Yamasaki H, Shinozaki N, <u>Ogawa M</u>, Yamasshita T, Takeda A: Gut microbial stability in older Japanese populations: insights from the Mykinso cohort. Bioscience of Microbiota, Food and Health, 29(8), 20230010, 2023.
- Ogawa M, Satomi-Kobayashi S, Hamaguchi M, Komaki K, Izawa KP, Miyahara S, Inoue T, Sakai Y, Hirata KI, Okada K: Postoperative dysphagia as a predictor of functional decline and prognosis after undergoing cardiovascular surgery. European Journal of Cardiovascular Nursing. 22(6), 602-609, 2023.
- Ogawa M, Okamura M, Inoue T, Sato Y, Momosaki R, Maeda K: Relationship between nutritional status and clinical outcomes among older individuals using long-term care services: A systematic review and meta-analysis. Clinical Nutrition ESPEN, 59:365-377. 2024.
- ・ 中尾珠里, 岡村正嗣, 小川真人, 福原翔, 今岡圭, 江草典政, 大嶋丈史, 田邊一明, 馬庭壯吉: 神経筋電気刺激と自転車エルゴメータの併用が奏功した血行動態が不安定な心不全の一例. 国立大学リハビリテーション. 44, 2024.
- Uehara H, Harada R, <u>Ogawa M</u>, Yoshikawa R, Onishi H, Komaki K, Miura Y, Sakai Y: Activity of daily living and Walking ability of severe COVID-19 patients at the acute hospital discharge. Progress in Rehabilitation Medicine, 31(1), 20240003, 2024.
- ・ 小川 真人: 急性期病院での栄養と理学療法, 50(4), 161-166, 2023
- Oka T, Wada O, Mizuno K: Comparison of time courses in postoperative functional outcomes between simultaneous bilateral and unilateral total knee arthroplasty with propensity score

- matching, Arch Orthop Trauma Surg, 144(1), 369-375, 2024.1.
- <u>津村宜秀</u>,中山和久,小岩信義:運動系列学習初期の疲労感とパフォーマンスの関係. 心身健康科学, 19(2),70-71, 2023.

【学会発表】(学会,研究会,分科会,シンポジウム等の講演を含む)

- ・ 藪中良彦:診療ガイドライン作成過程. 第 58 回日本理学療法学術研修大会講演, 2023.5.28
- <u>藪中良彦</u>, 畑 翔太, 竹内理恵, 小林利恵子: 知的障害児における両眼協調性評価の 重要性. 第 61 回日本特殊教育学会, 横浜, 2023.8.25
- 畑 翔太,<u>藪中良彦</u>,竹内理恵,小林利恵子:視線解析装置を使用した読み間違いの 原因の検討.第61回日本特殊教育学会,横浜,2023.8.25
- ・ 前多千春, 舟橋吉美, 堀田昌志, <u>藪中良彦</u>: CO-OP を参考にした子ども参加型理学療 法の試み ~ぼくはケーキがつくりたい~. 第10回日本小児理学療法学術大会, 小樽, 2023.10.22
- ・ 稲田竜太、小柳磨毅、森下 聖、成 俊弼、向井公一、田中則子、木村佳記、<u>境 隆</u> <u>弘</u>:ハムストリングス収縮による脛骨後方転位 -超音波を用いた定量的評価-. 保健医療学学会第13回学術集会、大阪、2023.12.10.
- Morishita S, Koyanagi M, Mukai K, Song J, <u>Sakai T</u>, Kimura Y, Nakano K, Fukubayashi T: The
 developed double spiral elastomeric ACL strap prevents knee-in effectively during the 3D
 one-legged landing motion.7th IOC World Conference on Prevention of Injury and Illness in
 Sport. Monaco, 2024.2.29.
- Inoue Y, <u>Sakai T</u>, Koyanagi M, Mitani Y, Nakano K, Nakagawa S, Fukubayashi T: The developed elastomeric shoulder brace normalizes tackling posture in recurrent shoulder dislocation rugby players.7th IOC World Conference on Prevention of Injury & Illness in Sport. Monaco, 2024.3.2.
- Imataka K, Fukuda A, Tanaka M, Sakai T, Koyanagi M, Tanaka N, Nakano K, Masatomi T, Fukubayashi T: The developed elastomeric elbow brace prevents valgus effectively without decreasing ball speed during repeated throwing.7th IOC World Conference on Prevention of Injury & Illness in Sport. Monaco, 2024.3.2.
- ・ <u>棚 千磨</u>, <u>津村宜秀</u>, <u>相原一貴</u>, <u>文本聖現</u>, <u>田坂厚志</u>, <u>島 雅人</u>: 出所後を見据えた 積極的な自主運動により身体機能が向上した一症例. 第 69 回日本矯正医学会総会, Web, 2023.11.1-30.
- ・ <u>田中 稔</u>, 杉本 研, 藤本 拓, 吉田紫乃, 安延由紀子, 大西友理, 南 知宏, 寺嶋謙, 井坂昌明, 山本浩一,藤野英己, 赤坂 憲, 樂木宏実: 持久運動における骨格筋量制御にマイオカイン IL-15 が与える効果. 第 10 回日本サルコペニア・フレイル学会大会, (東京), 2023.11.4-5.
- ・ <u>田中 稔</u>, 杉本 研, 赤坂 憲, 藤本 拓, 山本浩一, 藤野英己, 樂木宏実: マイオカイン IL-15 が持久運動における骨格筋量の制御に及ぼす影響. 第 28 回日本基礎理学療法学会学術大会, (大阪), 2023.12.2-3.
- ・ 中尾珠里, 福原 翔, 今岡 圭, 岡村正嗣, 小川真人: NMES と自転車エルゴメーターの 併用によりと自転車エルゴメーターの併用により良好な転帰となった一例. 第 20 回島 根県理学療法士学会, 島根, 2023.5.
- ・ 井上大志, 濱口真理, 小川真人,井上武,大村篤史, 山中勝弘, 中井秀和, 宮原俊介, 辻本貴紀,,長命俊也,高橋宏明. 岡田健次: Barthel Index は全弓部大動脈置換術の予後予測因子となりうるか. 第 51 回日本血管外科学会学術総会, 東京, 2023.6
- 岡村正嗣, 井上達朗, <u>小川真人</u>, 白土健吾, 白井信行, 八木琢磨, Erin Stella Sullivan, Stephan von Haehling, 百崎良, Jochen Springer, Stefan D. Anker: Combined nutritional and exercise interventions for cachexia in chronic diseases: a systematic review, 16th international SCWD conference, Stockholm, Sweden, 2023.6.
- 馬場開陸, 笠原和之, 渡辺諭史, 山﨑広之, 篠﨑夏子, 吉田尚史, 小川真人, 山下智

- 也, 竹田綾: 新規エンテロタイプ分類による生活習慣病リスク推定の可能性. 第 27 回 腸内細菌学会学術集会, 東京, 2023.6.
- 小川真人: 急性期における高齢内部障害患者の包括的評価. 第34回兵庫県理学療法学 術大会, 兵庫, 2023.6.
- ・ 楠一二三, 小川真人, 小林成美, 小槇公大, 濱口真里, 井澤和大, 酒井良忠, 平田健一, 岡田健次: 心臓術前の筋密度と入院関連機能障害との関連性. 第29回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, 横浜, 2023.7.
- 井上達朗, 岡村正嗣, <u>小川真人</u>, 佐藤陽一, 百崎良, 前田圭介: Effects of nutritional issues on adverse outcomes in older adults with disabilities: A systematic review and meta-analysis, 45th ESPEN congress, Lyon, France, 2023.9.
- ・ 小川真人: 臨床研究はじめの一歩~臨床と研究に活きる効果的な文献検索・外部資金獲得~. 日本呼吸・循環器合同理学療法学会学術大会 2023, 東京, 2023.9.
- ・ 小川真人: 嚥下理学療法の評価. 第9回栄養嚥下理学療法学会学術集会, 新潟, 2023.9
- ・ 八木拓磨, 井上達朗, 小川真人, 岡村正嗣, 白土健吾, 白井信行, 平山昌男, 平郡康則, 谷宮 尚樹, 岡田梨沙, 井上茂樹: 外来血液透析患者における悪液質の有症率および悪液質と QOLの関連. 第9回栄養嚥下理学療法学会学術集会, 新潟, 2023.9.
- ・ 小川真人: リハビリテーション栄養と研究の始め方. 2023 年度神戸総合医療専門学校学 友会特別講演, 兵庫, 2023.10.
- ・ 吉川遼, 松本健, 大西宏和, 藤井康光, 原田理沙, 小川真人, 井上順一朗, 酒井 良忠: 周術期 における急性期リハビリテーション医療原田の継承と革新. 第7回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会, 宮崎, 2023.11.
- ・ 小川真人: オーラルフレイル: 循環器領域と歯科口腔領域の診療連携-理学療法士の立場から-. 第88回日本循環器学会学術集会, 兵庫, 2024.3.
- ・ <u>岡 智大</u>,和田 治,水野清典:人工膝関節全置換術患者における両側同時置換と片側置換の機能回復の経時的比較-傾向スコアマッチング解析-.第 11 回運動器理学療法 学会学術大会,福岡,2023.10.14-15.
- 大西邦博, <u>岡 智大</u>, 松村浩平, 岩城啓好, 三浦靖史:人工膝関節全置換術後の 6 分間歩行距離と術前身体機能の関連性. 第 54 回日本人工関節学会学術集会, 京都, 2024.2.23-24.
- ・ 岡 智大:人工膝関節全置換後の満足度を高めるリハビリテーション. 福田学園校友 会大学院部会研修会 講演, 大阪, 2023.10.21.
- ・ 岡 智大:人工膝関節置換術後の理学療法~各時期に必要な評価、目標設定、取り組み~. 第 16 回徳洲会関西・大阪ブロックリハビリテーション部会学術大会 特別講演. 2023.11.5.
- 三石理知,濱田洋数,陶山清吾,<u>津村宜秀</u>:学生の理解度向上と心理的負担の軽減を 目的としたペア型臨床自習指導の経験.第12回日本理学療法教育学会学術大会,埼玉, 2023.12.9.
- ・ 清田岳臣, 藤原勝夫, 中村 天, 伊禮まり子, 中村 彩: 重量負荷条件による姿勢要求の 違いが上肢屈曲運動時の予測的姿勢筋活動に及ぼす影響. 日本健康行動科学会第 22 回 学術大会, 北海道, 2023.9.30-10.1.
- ・ <u>文本聖現</u>,相原一貴,境 <u>隆弘</u>:理学療法士養成大学の学生を対象としたレディネスに関する調査-初年次に着目して-.第 12 回日本理学療法教育学会学術大会,埼玉,2023.12.9-10.

【研究助成金】(文部科学省,厚生労働省,公的研究,その他助成金)

- ・ 境 隆弘:膝前十字靱帯損傷の予防に向けた Elastomeric Strap の開発. 文部科学省 基盤研究 (C) (研究分担者), 2021 年度
- ・ 境 隆弘:野球肘予防の新たな Elastomeric Elbow Brace の開発と臨床評価. 文部科

- 学省基盤研究(C)(研究分担者), 2022年度
- 境隆弘:前十字靭帯不全膝に対する Elastomeric Knee Brace の開発. 文部科学省基盤研究 (C) (研究分担者), 2022 年度
- ・ 境 隆弘: 肩関節脱臼予防に向けた Elastomeric Shoulder Brace の研究. 文部科学省 基盤研究 (C) (代表者), 2021 年度,
- ・ 田中 稔:がん悪液質に対する運動によるエピジェネティクス制御に着目した治療 法の開発.独立行政法人日本学術振興会 科学研究費補助金 若手研究(研究代表者), 令和3~6年度.
- ・ 小川真人:心臓手術患者のオーラルフレイルに対する術前介入プログラムの基盤創出. 文部科学省若手研究(代表者),2024年度,350万円.

【学位取得・研究業績に対する受賞】

・なし

【教育業績】(作成した教材,他学での教育実践)

- ・ 境 隆弘:大阪府立大学非常勤講師(地域保健学域総合リハビリテーション学類 理 学療法学専攻、スポーツ傷害理学療法学)
- 田中 稔:神戸大学非常勤講師(物理療法学)
- · 小川真人:神戸大学非常勤講師(実践理学療法学)

【社会貢献・学会活動】(社会活動,公的機関の委員,公開講座,国際貢献,学会役員等)

- 石倉 隆:日本高等教育評価機構評価員(団長)
- 島 雅人:第35回大阪府理学療法学術大会 運営局長
- 島 雅人:大阪市北区理学療法士会 理事
- ・ 島 雅人:公益財団法人日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会.2023 年度
- 医・科学・情報サポート推進事業バイオメカニクス担当
- ・ 島 雅人:独立行政法人日本スポーツ振興センター(JSC) ハイパフォーマンス・サポート事業 外部協力者.
- ・ 島 雅人:一般社団法人日本パラ陸上競技連盟 強化スタッフ.
- ・ 島 雅人: WPA 公認 第 34 回日本パラ陸上競技選手権大会 JSC ハイパフォーマンス・サポート. 神戸市総合運動公園ユニバー記念競技場.兵庫県.2023.4.29-30.
- 島 雅人: WPA 公認 2023 ジャパンパラ陸上競技大会 JSC ハイパフォーマンス・サポート、岐阜メモリアルセンター長良川競技場、岐阜県、2023、10.10-11.
- ・ 島 雅人:パリ 2023 世界パラ陸上競技選手権大会 JSC ハイパフォーマンス・サポート.シャルレティスタジアム.フランス.2023.7.7-18.
- ・ 島 雅人: スペシャルオリンピックス日本ローカルトレーナー, MATP スポーツコーチ.
- ・ 島 雅人 : スペシャルオリンピックス日本・大阪 MATP.交野支援学校四條畷校.2023.10.1.
- 島 雅人: スペシャルオリンピックス日本・大阪 MATP.寝屋川援学校.2023.12.17.
- 島 雅人:スペシャルオリンピックス日本,MATP 認定コーチ研修会講師.2024.3.3.
- 小川真人、島雅人、田坂厚志:カンボジア王国 Physiocare and sport Injury に対する心臓 リハビリテーション講座 計7回.
- 島 雅人:森之宮孤立化防止ネットワーク コア会議。
- 藪中良彦:一般社団法人 日本小児理学療法学会 理事
- ・ 藪中良彦:一般社団法人 日本理学療法学会連合 理学療法標準化検討委員会 ガイドライン作成支援ワーキンググループ長
- ・ 藪中良彦:日本小児リハビリテーション医学会 評議員

- 藪中良彦:大阪府立平野支援学校 療育相談相談員
- ・ 藪中良彦:大阪市阿倍野区発達障がい児に対する専門相談相談員
- ・ 藪中良彦:京都府立井手やまぶき支援学校自立活動部教育活動支援
- ・ 藪中良彦:京都府立南山城支援学校南山城支援センター巡回相談員
- ・ 藪中良彦:研究倫理委員会の役割,人を対象とする生命倫理・医学系研究に関する倫理指針,大阪保健医療大学における研究倫理申請の方法と注意点.大阪保健医療大学第2回研究倫理講習会,2023.5.15.
- ・ 藪中良彦:小児理学療法におけるパラダイムシフトと評価の活用,京都府理学療法士会第2回小児ネットワークミーティング,2023.07.15.
- ・ 藪中良彦:協調運動障害と姿勢の評価とアプローチ,京都府立井手やまぶき支援学校 職員研修,2023.7.24.
- ・ 藪中良彦:発達性協調運動症 (DCD) の基礎講座, DCD がある児童生徒への具体的な 評価や支援方法について,一般財団法人三菱みらい育成財団 自立活動研修会,京都 府立井手やまぶき支援学校,2024.1.18.
- ・ 境 隆弘:一般社団法人アスリートケア 理事
- 境 隆弘:保健医療学学会 理事
- · 境 隆弘:高校野球(選抜·全国選手権)甲子園出場選手健康支援
- 田坂厚志:大阪市北区理学療法士会 学術部部員
- 田坂厚志:第35回大阪府理学療法学術大会企業展示部部員
- 田坂厚志:第35回大阪府理学療法学術大会 演題査読 2023.4
- · 田坂厚志:第63回近畿理学療法学術大会 演題査読 2023.9
- · 田坂厚志:第1109回臨床実習指導者講習会大阪保健医療大学講義 4.2023.9.9-10
- 田中 稔:日本基礎理学療法学会 専門会員 A
- ・ 田中 稔:日本物理療法研究会 専門会員 A・評議員
- 岩田 篤:大阪府理学療法士会学術大会部委員
- ・ 岩田 篤:大阪府理学療法士会教育局臨床実習教育部臨床実習前評価の統一化に関するワーキンググループメンバー
- ・ 岩田 篤:認定理学療法士臨床認定カリキュラム研修講師,2023.9.1~11.30. (オンデマンド配信)
- 岩田 篤:第 16 回徳洲会関西・大阪ブロックリハビリテーション部会学術大会講師, 2023.11.5.
- · 梛 千磨:第12回日本理学療法教育学会学術大会 演題査読 2023.7.
- · 梛 千磨:日本理学療法教育学会機関誌「理学療法教育」査読 2023.8.
- · 梛 千磨, 牧之瀬一博:第1109回臨床実習指導者講習会(大阪保健医療大学)講師· 世話人,2023.9.9-10.
- · 梛 千磨:第35回大阪府理学療法学術大会役員(企業展示部副部長)
- 椰 千磨:大阪市北区理学療法士会新卒者学術部役員
- · 梛 千磨:日本基礎理学療法学会 専門会員 A
- · 梛 千磨:日本理学療法教育学会 専門会員 A
- ・ 梛 千磨:被収容者に対する医療支援 大阪刑務所 医務部 (1日/週)
- 相原一貴:日本基礎理学療法学会専門会員 A
- 相原一貴:日本地域理学療法学会専門会員 A
- 相原一貴:第10回日本地域理学療法学会学術大会演題査読
- 相原一貴:第28回日本基礎理学療法学会学術大会演題査読
- ・ 相原一貴:全国リハビリテーション学校協議会第36回教育研究大会・教員研修会参加. オンライン開催,2023.8.25-26.
- ・ 相原一貴:華頂会琵琶湖養育院病院新人セラピスト・現職者技術指導.
- 相原一貴:大阪市北区理学療法士会保健福祉部役員.
- 相原一貴:みんなで地引網体験~須磨海岸でユニバーサル地引網漁~ボランティア活

- 動支援, NPO 法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクト, 須磨海岸, 2023.6.17.
- 相原一貴:須磨ユニバーサルビーチプロジェクトボランティア活動支援,須磨海岸, 2023.6.1-8.31
- ・ 相原一貴: hoaloha challenge2023 サポートスタッフ, 潮見 beach,2023.7.23.
- ・ 相原一貴:貝塚ユニバーサルビーチ体験会 in 二色の浜ボランティア活動支援, 貝塚地域ブランド推進協議会, 貝塚市二色の浜海水浴場, 2023.8.23.
- ・ 相原一貴:ボッチャ交流会ボランティア活動支援, NPO 法人クレヨン・リンク, 四条 畷南小学校, 2023.8.1-2024.3.31
- · 相原一貴:大阪市北区理学療法士会主催介護技術講習会講師,大阪保健医療大学 2 号館講堂,2023.11.12.
- 相原一貴: One Action Beach Glean2023, ネスレ日本株式会社・株式会社神戸製鋼所・NPO 法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクト共催, 須磨海岸, 2023.11.11.
- ・ 相原一貴, みんなの運動会ボランティア活動支援, 株式会社 LIG, 大阪市平野小学校 体育館, 2023.11.25.
- ・ 相原一貴: 第1回クレリン杯ボッチャ大会運営スタッフ, NPO 法人クレヨン・リンク, 四条畷市市民総合体育館サン・アリーナ 25, 2024.3.9.
- ・ 小川真人:厚生労働科学研究費補助金 生活期要介護高齢者におけるリハビリテーション・栄養・口腔管理の協働に関するケアガイドライン 協力員
- 小川真人:日本栄養・嚥下理学療法研究会理事
- · 小川真人: Open Access Journal of Dental Sciences Editorial board
- 小川真人:日本栄養・嚥下理学療法学会研究推進委員会委員長
- 小川真人:日本リハビリテーション栄養学会診療ガイドライン委員会,ガイドライン作成委員
- ・ 小川真人:日本臨床栄養学会・日本サルコペニア・フレイル学会合同ガイドライン作成委員会、システマティックレビュー委員
- 小川真人:日本循環器理学療法学会評議員
- 小川真人:理学療法兵庫 查読員
- 小川真人:日本老年療法学会 評議員
- · 小川真人:兵庫 NST 研究会 世話人
- · 小川真人:日本循環器理学療法学会 研究推進委員,U40委員
- 小川真人:大阪循環器理学療法ネットワーク 世話人
- ・ 小川真人:島根県理学療法士会研究支援事業 メンター
- 小川真人:第9回日本栄養・嚥下理学療法学会学術大会 運営委員 準備委員長
- 小川真人:第7回日本循環器理学療法学会学術大会準備委員会企画部副部長
- ・ 小川真人:第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会プログラム委員会委員
- 岡 智大:日本運動器理学療法学会 専門会員 A
- ・ 岡 智大, 相原一貴, 文本聖現: 2023 年度大阪保健医療大学公開講座「転倒予防に向けた体力づくりと認知症予防」. 2023.10.29
- 岡 智大: 大阪府理学療法士協会 都島区研修会講師. 2023.12.
- 岡 智大:泉北陣内病院研修会講師. 2023.12.
- 岡 智大:東神戸病院研修会講師. 2024.2.
- 岡智大:第13回日本運動器理学療法学会学術大会 準備委員
- 岡 智大:第35回大阪府理学療法学会学術大会 査読、座長
- 岡 智大:第11回運動器理学療法学会学術大会 査読、座長
- ・ 岡 智大: 箕谷 SC ガールズ メディカルスタッフ
- 津村宜秀:福田学園校友会理事
- ・ 津村宜秀:アクティブシニア応援プログラム(プレフレイル対策)事業
- 中村 彩:第35回大阪府理学療法学術大会 運営局 備品管理部 部長
- 中村 彩:日本健康行動科学会 第22回学術大会実行委員

- 中村 彩:大阪市北区理学療法士会新卒学術部主催研修会 講師, 2023.2.16.
- · 文本聖現:日本理学療法教育学会 専門会員 A
- 文本聖現:第35回大阪府理学療法学術大会 備品管理部副部長,2023.7.2.
- 文本聖現:日本理学療法教育学会機関誌「理学療法教育」編集委員,2023.10.1-2024.3.31.
- ・ 文本聖現:みんなの運動会参加.株式会社 LIG, 平野小学校, 2023.11.25.

【その他】(新聞取材,掲載等)

- ・ 石倉 隆:学長インタビュー「誰かの力になる喜びを。」人と社会に貢献する高レベル な療法士としての"臨床家"を輩出. 週刊文春, 2023.11.2.
- ・ 小川真人:日本人高齢者の腸内細菌叢安定性評価について. PR TIMES, 2023.10.30.